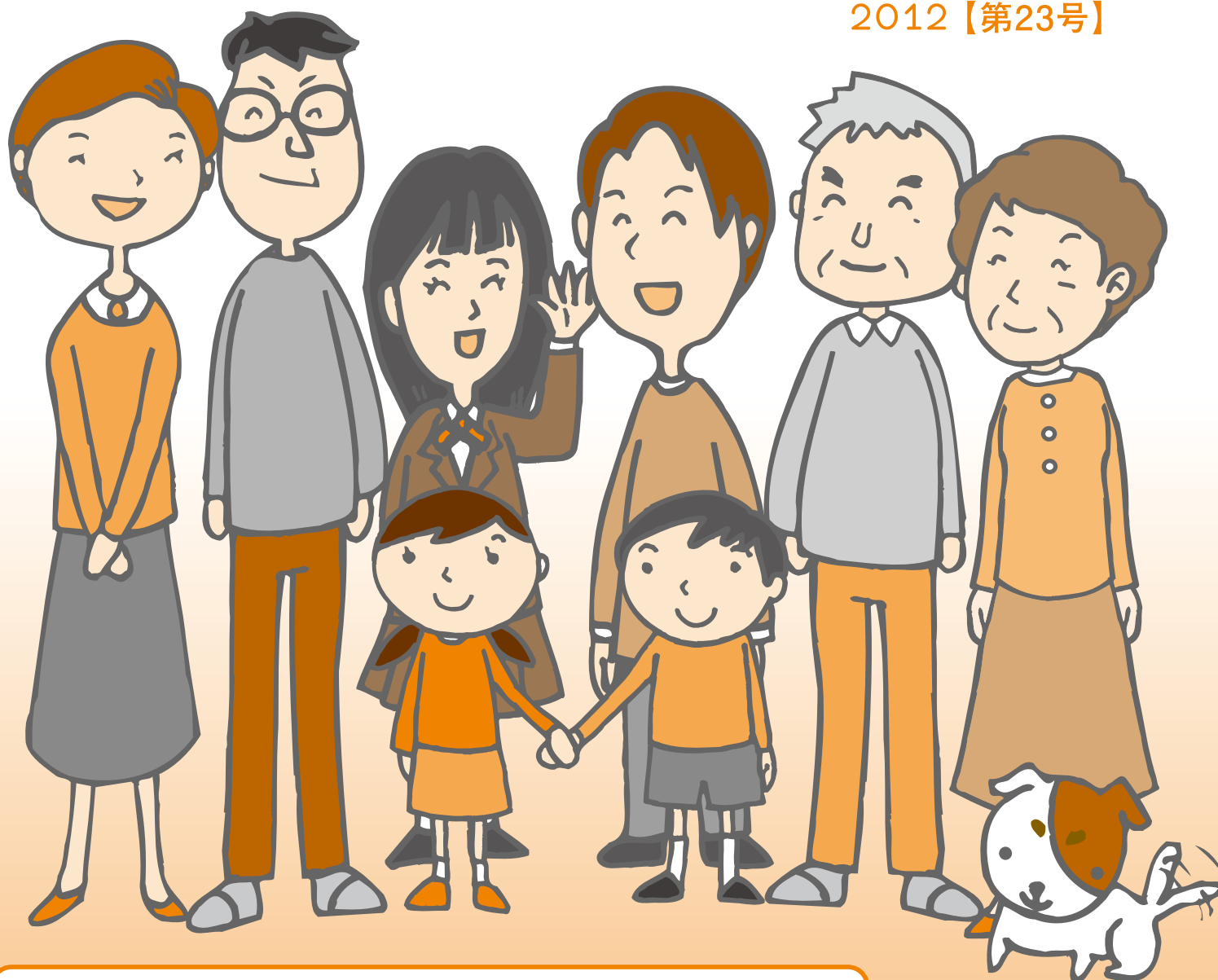




ぱるねっと palnet

2012【第23号】



あなたはどのように考えますか？

- ★ 『男女平等参画に関する市民意識調査』の結果を基に“市民の実感”を聞きました！
- ★ いきいきライフ ★ ベストパートナー
- ★ 北海道は冬こそ節電！

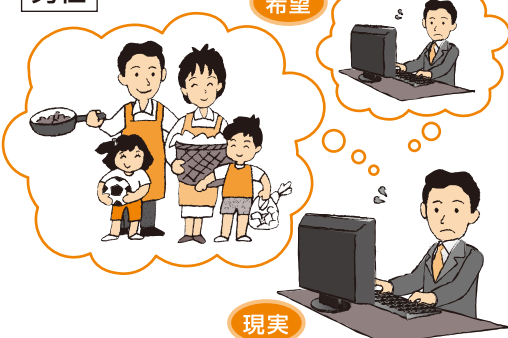
ぱるねっと

男性と女性という
枠を越えた仲間がつくる
情報網という意味です。

PAL(仲間)
NET
(ネットワーク)

【市民意識調査の結果】

男性



男性は、現実では「仕事を優先」しているが、希望は「仕事と家庭生活の両方を優先したい」という回答が多く、現実と希望のギャップが現れています。

女性



女性は、現実も希望も「家庭生活を優先」という回答が多くなっています。

2 生活の中における優先度

あなたの生活の中で何を優先するか、現実と希望で最も近いものはどれですか？

市民の実感

「仕事」と「家庭」の両方を優先したいが現実「仕事」

「仕事」を優先したい

「家庭生活」を優先しており現実と希望との違いはない

「家庭生活」を優先しているけど実際は「地域・個人の生活」を優先したい

現実・希望ともに「地域・個人の生活」を優先しているので違いはないです

あなたの生活の中での優先度に、現実と希望との違いはありますか？

※男女平等参画社会：男女が、互いにその人権を尊重しつづき責任も分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会

市民の実感

夫は定年退職したら積極的に家事を手伝ってくれるようになった

男性と女性が助け合っていく

夫も家庭に関われるように日頃の習慣からが大事だと思う

入院をきっかけに夫と子どもが家の事をしてくれるようになった

家庭生活を優先できるかは、奥さんの関わり次第だと思う

男性は希望と現実のギャップが大きかったことから、そのギャップを埋めるためにはどうしたらよいと思いますか？

特集

あなたはどのように考えますか？

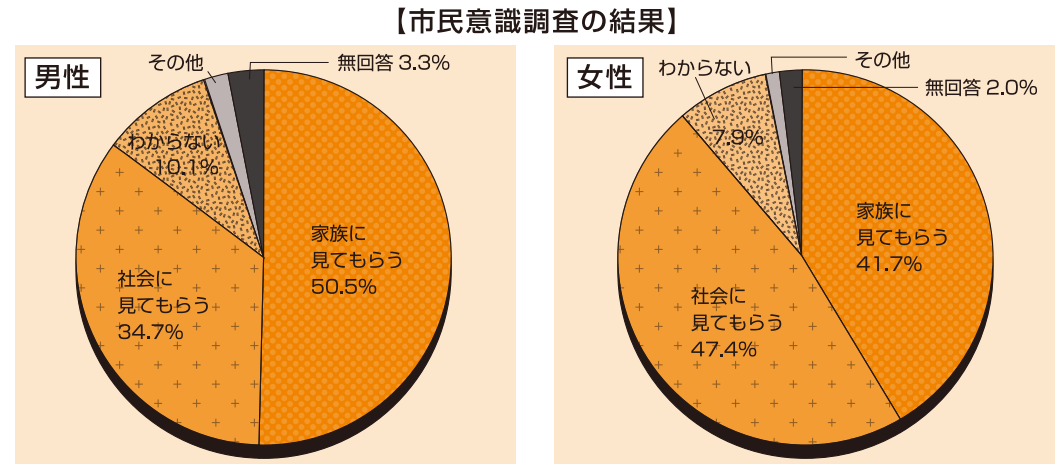
『男女平等参画に関する市民意識調査』の結果を基に「市民の実感」を聞きました！

小樽市では、男女平等参画社会の実現のために、「小樽市男女平等参画基本計画」を策定し、これに基づき様々な施策を推進しております。第2次計画を策定するため、昨年8月に市民2,000人の男女を対象に、小樽市の男女を取り巻く様々な問題についての意識や実態を調査しました。この調査の結果を基に、「市民の実感」を聞きました。

※市民21人(女性18人、男性3人)を取材したため「市民の実感」の一部です。

1 介護について

身の回りのことが自分でできなくなったとき、自分の世話を誰に見てもらいたいですか？



女性は「社会に見てもらいたい」派、男性は「家族に見てもらいたい」派の割合が高くなっています。また、家族に見てもらおう場合は誰に頼みたいかについては、女性は「夫又はパートナー」が54.4%、「娘」が26.6%となっており、男性は「妻又はパートナー」が84.8%と高い割合となっています。

市民の実感

やはり金銭的な面が不安

施設だと、友だちができるかしら

子どもに障がいがあるから見てもらえるかどうか心配

施設だと気軽に良い

家族には迷惑をかけるられない

介護施設希望

家族が世話をしてくれるのではないかと思っています

家族と一緒に住んでいるから

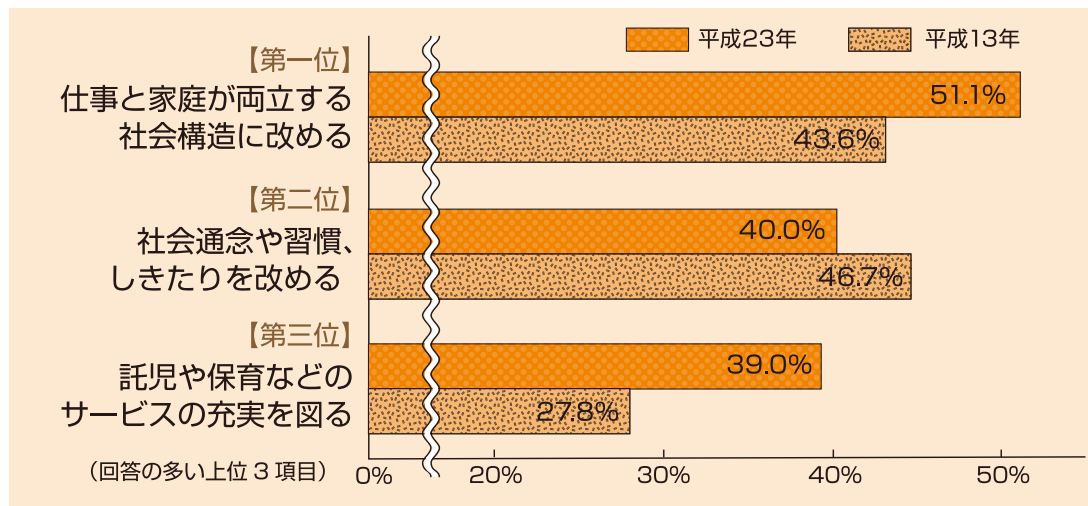
家族希望

「介護施設」を希望と「家族」を希望は、ほぼ同じ割合でした。

老後、家族や施設で見てもらう際、不安はありますか？

身の回りのことが自分でできなくなったとき、自分の世話を誰に見てもらいたいですか？ その理由は？

【市民意識調査の結果】



4 男女平等参画社会の実現のため社会をどう変えるか

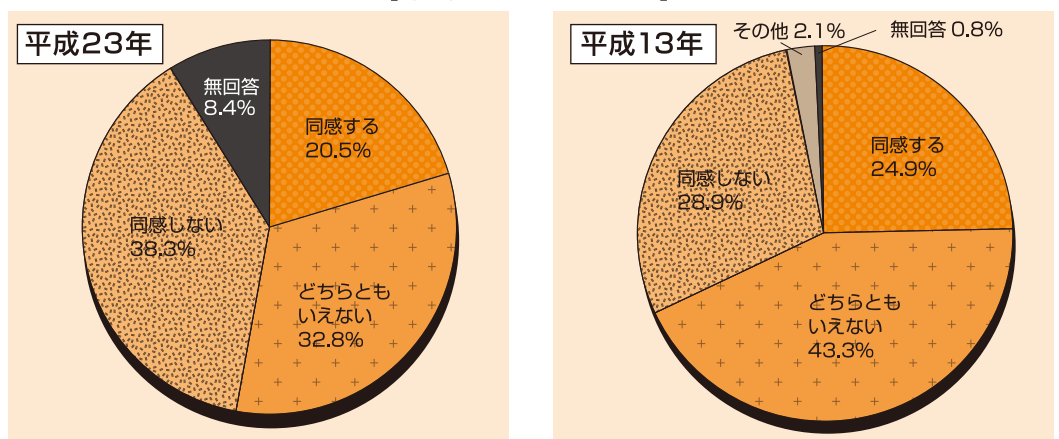
市民の実感

男女には壁があり男性に頼みづらい
あるいは期待することが困難である

世間とか、周囲の態度が変わって行かないと変わりづらい

女性自身、認識を深め、それによって社会全体の認識向上を目指す

【市民意識調査の結果】



5 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について

「同感しない」人の割合が38.3%となり、前回調査よりも増加しています。最近では、女性の社会進出から共稼ぎが多く、夫が育児を手伝ったり、夫婦で家事を分担する家庭が増えています。

市民の実感

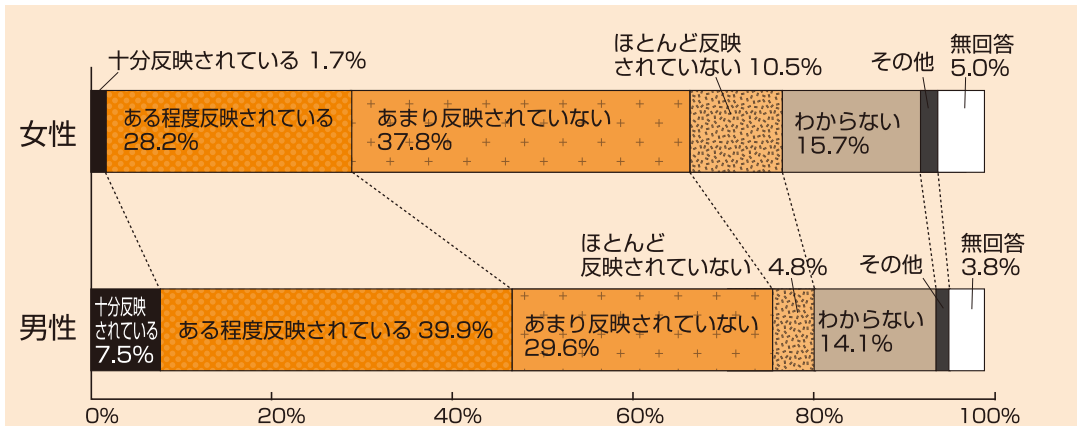
女は母親としての喜びがある
母性愛の基で育児をしたい

男は仕事、女は家事
そのような時代は終わってほしい

こうあるべきと考えるのではなく、助け合う気持ちが大切

夫は外で働き、妻は家庭を守るべきという考え方に「同感しない」人の割合は、時代とともに徐々に増えてきていますが、この考え方をどのように思いますか？

【市民意識調査の結果】



3 政治や行政での女性の意見の反映について

女性は「反映されていない」、男性は「反映されている」の割合が高くなっており、男女で感じ方が大きく違ってきます。

市民の実感

女性議員数が男性議員数よりはるかに少ないため女性意見が反映されにくい

特に小樽は反映されていない

反映されていないのは昔から変わっていない

家だったら意見を言う場がないし、機会が与えられない

特に出産に関して産後の休暇が取れないし、産後退職を求められる

●ほとんども「反映されていなくて」だった。

女性の意見について、「反映されている」「反映されていない」のどちらだと感じられますか？

番外編 生まれ変わるなら... 男？それとも女？

男 (男性)

女性は家事が大変だから

男

働けばいろいろなことができるから(女性)

女 (女性)

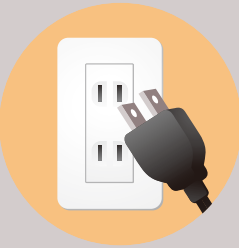
働いて家族を養う能力が自分にはないから(女性)

今は女性で幸せだから(女性)

【取材協力】シニア元気教室「笑顔」の17人のほか4人、合計21人(女性18人、男性3人)の皆さん。御協力いただき、ありがとうございました。

北海道は冬こそ節電!

雪国で坂の多い小樽に住む私
たちにとっては、暖房やロード
ヒーティングに電力を使うので、
これから冬の電力不足が心配で
はないでしょうか。そこで、冬に
向けて改めて生活スタイルを見直
して節電してみましょう。



暖房

- ★電気暖房の設定温度を控えめにする。
- ★電気毛布等の代わりに湯たんぽを使う。
(低温やけどに注意)

照明

- ★日中も夜間も照明の点灯を必要最小限にする。
- ★電球をLED電球に交換する。

電化製品

- ★テレビを見る時間を絞り、つけっぱなしにしない
(ながら見をしない)
- ★テレビの画面を明るくしないよう輝度を調節する。
- ★電気ポットや炊飯ジャーの保温をやめる。
- ★冷蔵庫の温度設定を弱めにする。
- ★使用していない電化製品はコンセントから抜き、
待機電力を減らす。
- ★洗濯機の乾燥機能を使わない。
- ★まとめ洗いで洗濯機の使用回数を減らす。

その他

- ★重ね着などをして体感温度をアップ。
- ★厚手のカーテンで熱を逃がさないようにする。
- ★トイレの保温便座の温度設定を下げ、使用後は
便座のふたを閉める。

節電によるメリットは「テレビを消した分、他のことに時
間を使った」、「早寝早起きが身に付いた」など、節電を機
に、ライフスタイルや、暖房や照明を使い放題だった生活
習慣を見直す結果になることも。

もちろん、暖房を我慢しすぎて体調を崩すことのないよ
うに気を付けながら、この冬、私たちも様々な工夫を取り
入れてみてはいかがでしょうか。

—男女がともに創る豊かな社会を目指して—

小樽市男女平等参画 基本計画

平成23年度進行状況

男女がそれぞれの個性や能力を十分発揮で
き、ともに支え合う男女平等参画社会を実現す
るため、平成15年3月に、「小樽市男女平等参画
基本計画」(計画期間:平成15年度~24年度)を
策定しました。

計画に基づく145項目の事業は、平成18年度
にすべて実施済みとなっています。

このため、基本目標に沿って平成23年度に拡
充した事業の内容をお知らせします。

基本目標 I 男女平等参画社会の実現に向けた意識の改革

有害図書等の環境浄化の立入調査を、書店やビデオ
レンタル店等で前年度よりも7か所増やし、携帯電話販
売店では8か所を新規で実施。
高校生向けデートDVについてのリーフレットを市内
8高校に配布し、予防と啓発を実施。

基本目標 II あらゆる分野への男女平等参画の推進

女性団体等のネットワーク化のため、「おたる女性
フェスタ」を開催(6/25開催、27団体参加)。

基本目標 III 男女が働きやすい環境づくり

多様な保育サービスの充実を図るため、産休明け保
育を1か所、障がい児保育を2か所、延長保育を1か所、
前年度よりも増やし、ファミリーサポートセンターを平
成23年10月新設。教育部の放課後児童クラブの土曜
日、学校休業日の開設時間を10分早め、午前8時20分
とした(市内小学校20校)。

基本目標 IV 男女平等参画社会を可能にする環境整備

高齢者に対する配食サービスで、平成23年4月から
業者を1社追加参加。



しげしま みよこ
重島 三栄子さん
〈プロフィール〉
小樽市出身。
義父、夫、2人の娘との5人
暮らし。ヘルパーを経て現
職へ。介護支援専門員、介
護福祉士、認知症ケア専門
士の資格を有する。

重島さんが介護職に就いた
きっかけは、同居していた義母
に介護が必要になったこと
でした。その時、介護に対する自
分の認識不足を知り「同じ境遇
の人を手助けしたい」と猛勉
強。ヘルパーとして訪問介護な
どをしながら、介護支援専門
員、介護福祉士、認知症ケア専
門士の資格を取得しました。

「入居している方は、ご家族
からの『長生きしてね』の一言
で本当に見違えるほど元気に
なるんです。果物狩りなど
ホーム行事の時の笑顔は最高
です」と話す重島さんの笑顔
も眩しいほどです。

いきいき LIFE

「たくさんの笑顔のために」
長橋で「グループホーム夢あかり」の管理者をさ
れている重島三栄子さん。昼夜を問わず「入所者の
笑顔がもつと見たい。どうしたらできるだろう」と
いつも思いを巡らせています。

ベスト パートナー



つるた みゆき つるた ひろひさ
鶴田 見幸さん 鶴田 浩久さん ご夫妻

「広がるコミュニケーションの輪、 いつも二人がその中に」

稲穂で接骨院を営まれる鶴田浩久さん、見幸
さんご夫妻。開院から25年目を迎え、老若男
女問わず多くの患者さんが訪れ、待合室では
患者さん同士の会話も弾み、いつも和やかな
空気に包まれています。

お二人が出会ったのは、浩久
さんが開院前に勤めていた病
院に見幸さんが事務職員とし
て勤めたことから。
見幸さんに対する浩久さん
の第一印象は「なんて愛想の
無い人なんだろう」でしたが、
幼い患者さんをあやすその笑
顔と姿に一目ぼれ、いきなり
「結婚してください」とプロ
ポーズ。見幸さんも「まだ若い
しお付き合い合ってもいいか
な」と即承諾。ところが、独立
を考えていた浩久さんは、技
術の向上を目指して岩手の整
骨院に勤めることになり、離
ればなれになりましたが、遠
距離恋愛を成就し分院を任せ
られたのを機に岩手で結婚。
その後、次々と子どもに恵ま
れ、子育てと仕事を二人で力を
合わせ乗り切り、小樽で開院。

「知らない土地でたくさんの
方々のお世話になった。これか
らは、自分たちが困っている
方々に手を差し伸べていきたく
い」と語るお二人に口コミで評
判が広がります。
浩久さんは柔道5段の腕前を
持ち、地域の子どもたちに指導
をしていたこともあり、また、見
幸さんとともにミニバ
レーボールの小樽協会を発足さ
せ、全国大会の事務局長を務め
たこともあり小樽のスポーツ振
興の一翼を担っています。
二人一組の日課の早朝ウォー
キングでの会話も弾みます。出
で立ちそのままに、たくましい
浩久さんの行動力と見幸さんの
包容力、ご夫妻の地域を大切に
する心がコミュニケーションの
輪を大きくし、待合室は今日も
賑わっています。

天然ガスのECOジョブ®に替える人☺が増えてます。

サイズがとってもコンパクト!

灯油セントラルから
簡単チェンジ!

1台で給湯と暖房が両方で
できてお掃除も楽々。
今お使いの灯油セントラルは
そのままで使えます。

ガス料金メニューがおトク!

「ガスが高い」は一昔前。
天然ガスのECOジョブなら
こんなに経済的です。

年間
約35%ダウン

※年間ガス使用量1472m³(48,046Btu)以内(11,000kcal/m³)の世帯モデルによる試算
※燃料費削減率と削減額(セントラルヒーティング)は一例です。実際の削減率は設置機器や使用状況により異なります。

お問い合わせは下記までお気軽にどうぞ

北のくらし、もっとできること
うと KITAGAS

北海道ガス(株)小樽支店
TEL.0134-24-0556
〒047-0021 小樽市入船4丁目33番1号
FAX.0134-29-2207

臨時ゴミの収集運搬は
ふみふせくせいのび

事業系一般廃棄物
産業廃棄物

引越しのときに
出る粗大ゴミ

大掃除のときに
出る粗大ゴミ

家具・建具などの
処分

お気軽にご相談ください

小樽市許可第17号収集運搬業者
33-2633
FAX33-8937 小樽市天神2-8-1

大切なあのひとへの贈り物に。

—ロマンの街に「おいしさの歴史」を刻みます—

洋菓子・喫茶の
あまとう

小樽市稲穂2-16-18(都瀬リアーケード街)
☎(0134) 22-3942

小樽市色内1-1-12(中央)(大通ターミナル内)
☎(0134) 31-0141

札幌市中央区大通西3(大通ビッセ1F)
☎(011) 233-1777

小樽サブレ
マロンコン

いっしょにつくろ!

● 手作り塩麴でコールスロー

■ 塩麴の作り方

乾燥麴 / 200g (スーパーでも買えます)
塩 / 60g
水 / 300ml

- ① 麴は手でよくほくほくしてバラバラにし、塩を加えて馴染むように混ぜる。
- ② 水を注いで、さらによく混ぜ合わせる。
- ③ 容器に移して1週間～10日、常温に置き1日1回よくかき混ぜる。
- ④ 塩の味がまろやかになり、おかゆのように麴の芯がなくなったらできあがり! その後は冷蔵庫で保存。



■ 塩麴のコールスロー (2人分)

キャベツ / 葉5枚 (200g)
人参 / 5cm (50g) 塩麴 / 大さじ2
マヨネーズ / 大さじ2

- ① キャベツと人参を千切りにし、ボールに入れて塩麴をあえるようにしてもみこみ10分置く。
- ② 軽く絞って水気を切って、マヨネーズをあえる。お好みに合わせて、レモン汁や塩を加えてもよし。



ふたりで歩こう

「祝津地区」

鯨漁で栄えた祝津地区は、鯨漁の番屋や石造り倉庫が点在しています。高島方面から青山家別邸(現小樽貴賓館)、茨木家住居、茨木家中出張番屋、白鳥家番屋(元群来陣)、小樽鯨御殿と番屋遺産が順次現れます。茨木家中出張番屋は平成22年に地元有志によって修復が行われ一般公開され、その建物は木造瓦ぶきづくりで、細部にわたって精巧な彫刻が施され、太い柱を使うなど当時の繁栄ぶりが偲ばれます。また、大漁を祈願して1856年に建立された恵美須神社の境内には、御神木の樹齢300年の桑の大きな木があります。

昔の栄華にふれることも、自然を堪能することも、近くの民宿や食堂で新鮮な魚介類を賞味することもできる祝津で素敵な一日を過ごしてみませんか。

祝津地区には、漁村の風景のほか水族館や小樽海岸自然探勝路などの見どころがあり、また、ヨットやセーリングの海洋スポーツの会場となっています。

祝津地区には、漁村の風景のほか水族館や小樽海岸自然探勝路などの見どころがあり、また、ヨットやセーリングの海洋スポーツの会場となっています。

祝津地区には、漁村の風景のほか水族館や小樽海岸自然探勝路などの見どころがあり、また、ヨットやセーリングの海洋スポーツの会場となっています。



▲小樽鯨御殿と日和山灯台

INFORMATION

10月21日(日)～11月22日(木)は、「小樽市男女平等参画月間」です。この期間に、市では次の事業を実施します。

◆ 男女平等参画推進講演会

日時：10月21日(日)午後1時30分～3時
会場：小樽経済センタービル 4階ホール
講師：旭山動物園 園長 坂東 元氏
演題：「～伝えるのは命の輝き～」

◆ 男女平等参画パネル展

テーマ：「男女平等参画に関する市民意識調査の結果について」

期間：11月2日(金)～8日(木)
会場：長崎屋1階 公共プラザ

期間：11月9日(金)～15日(木)
会場：ウイングベイ小樽5番街2階 喜久屋書店前

期間：11月16日(金)～22日(木)
会場：市役所 別館1階渡り廊下

※いずれの会場も最終日は午後2時で終了します。

編集後記

ぱるねっとの編集に携わりたいという強い意思を持った男性が加わり、今年の編集作業がスタートしました。

小樽市では、今年、第2次の男女平等参画基本計画を策定することになっています。そこで、特集記事は、昨年実施しました「男女平等参画に関する市民意識調査」に関連して「介護について」「生まれ変わるなら：男？それとも女？」など6項目について20代から80代の市民の皆様の声を聞きました。取材では、笑いの絶えない和やかな雰囲気の中で、個性的でユニークな声をたくさん頂戴しました。

日本の社会には、「夫は仕事、妻は家事」など性別による固定的な役割分担意識が残っています。しかし、近年の急速な少子・高齢化の現状を考えるとダイバーシティ(多様性)を取り入れることで職場の活性化を図ることが重要になってくると思います。男性と女性にはそれぞれ違いがありますが、個性や能力を認め合い、ともに協力して男女平等参画を推進していくことが必要だと考えます。

明るく元気な皆様と一緒に楽しい取材となりました。ご協力いただき、ありがとうございました。また、この情報誌に対してご意見などいただければ幸いです。

(青野)

ぱるねっと palnex 第23号

平成24(2012)年10月1日発行

■ 発行 ■

小樽市生活環境部男女平等参画課
〒047-0024 小樽市花園2丁目10番18号
TEL0134-22-5904 FAX0134-22-6081

■ 企画・編集 ■

男女平等参画情報誌編集委員会
編集委員 / 青野美代子・平沢 則子
星 功・松並 るみ